

asis

～あずいずで遊ぼう～



2025年10月号
No. 14

知的障害のある人の余暇活動の場をつくってから、気がつけば4年が経ちました。
ここまで続けてこれたのは、多くのご縁とあたたかいご理解のおかげです。おかげさまで活動できる場や内容も、少しずつ広がってきました。
振り返ってみると、「こんなことができるかな?」と思っていたことも、やってみれば意外とできてしまったりして…。大人が考える以上に、彼らの余暇の世界には、まだまだたくさんの未来が広がっていると感じます。
その一方で、うれしい反面少し気になるのは、やはり親の体力です。親はどうしても年を重ねていきます。この先も子どもと過ごす時間は続きますが、体力が落ちることで余暇の場が減ってしまうのは、やはり寂しいことです。
また、体力のこととは別に「親なき後」について学ぶ機会もありました。その中で、「自分がいなくなった後、子どもが今のように好きなことを続けられなくなったら…」という心配の声も耳にしました。いつまでも好きなことを続けてほしい。この先も幸せに暮らしてほしい。——それは、きっと私たち親に共通する願いなのだと思います。
将来を考えると不安になることもあります。だからこそ今を楽しみながら、これからの課題も分かち合い、みんなで手をとりあって、子どもたちに素敵な未来を残していけたらと思っています。

as is 代表 川口貴枝

2025年度
上半期

フォトライブラリー



『満喫!』
イオンモールでランチ&買い物



『仲良し』
年齢差50歳のボランティアさんと



『裏方』
あずいずLIVEで歌詞を掲げるママ



『疲れたあ〜』
動物園は広がった



『シェフ』
今は男子厨房に入ります



『熱唱♪』
若者全員で学園天国



かつ どう ほう こく 活 動 報 告

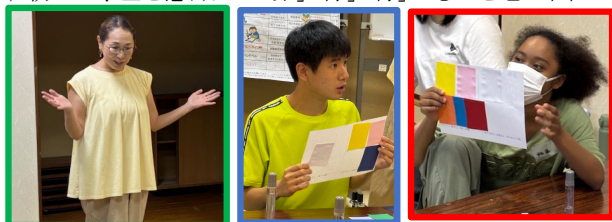
楽しみ学びました

一人じゃできないこと、一人じゃ恥ずかしいこと、みんなと一緒にならできる！

7月13(日) 今日の気持ちを色で言うと・・・カラーセラピー / 福生市公民館

自分の気持ちを言葉で表現することはとても難しいことです。私たちがさえ相手を気遣いながら誤解のないように伝えるのには神経を使います。ましてや我がメンバーたちにとってはもっと大変なこと。そこで、「色」を使って自分のことを表現できる『カラーセラピー』を教わりました。講師は、いつもあずいずでボランティアもしてくださっているアドバンスカラーセラピストの牧田先生です。

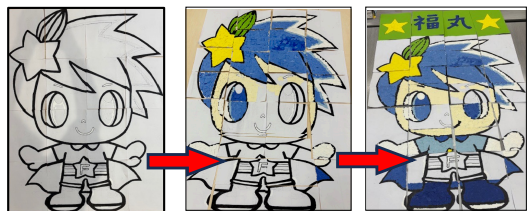
まず初めに、色を意識して「赤」「緑」「青」のものを思い出してもらおうと、赤はスイカ・トマト、緑はパッタ・非常口、青は海・空といった答え。



次は、10色から自分の色と家族の色を選びました。「ママはピンク」と選んだ女の子。その深層心理は「甘えたい」という意味があるそうで、多忙なママさんは少々心当たりがあるとか(笑) 何役もこなす母親達はみんなそうです。そして親やボラさんも「これからやりたい事」をテーマに直感で色を選び深層心理を探ってみました。大変な子育てをしてきた(いまも)私たち。そろそろ心の求めるままに、自分のためにも時間をかけていきたいものですね！

シリーズ企画

8月2日(土) ちぎり絵で「福丸」を完成させよう・完結編



シリーズ企画として複数回で取り組んできた特大版のちぎり絵制作「福丸」。A4×16枚分のAゼロ版の下絵を25ピースに分け全員で手分けして制作していきましました。微妙な色の違いに注意し、また、細かい部分の紙をちぎるのも苦労。周りのデコレーションもちぎり絵で作り、集まること3回。ついにメンバー達の力作が完成しました。(10/4ふくふくまつりにて展示)



8月10日(日) あずいずクッキング 萌ママの簡単お料理教室 / 福生市福祉センター

今年の夏も暑かった。そんな真夏の恒例行事、「萌ママのかんたんお料理教室」です。沢山の活動の中でも一番の楽しみにしているメンバーも多い人気シリーズです。講師はいつもの萌ママ。今回は「世界に1つだけのオリジナルハンバーガーを作ろう」です🍔。幼い頃は偏食だったというお仲間も多いけれど何故かマックだけは食べてくれたという話をよく聞きます。もはやソールフード！大好きなメニューです！まずはパテ・ベーコン・たまごを焼いて、ソテーした玉ねぎ、ピーマン、トマト、ピクルス、レタスなど好きなものを好きなだけトッピングします。萌ママお手製のソースもありますよー。そしてお供はもちろんフライドポテト！！サイコー！

ほっぺが落ちそうです。自分で作ったオリジナルハンバーガーって、なんでこんなに美味しいのでしょうか！？

野菜がたっぷりだから！好きなものが入っているから！ それともひとつ…みんなで食べるからだよね！🌟



お肉崩れちゃてもご愛嬌！



出来上がり～



食後はかき氷

9月14日(日) みんなのサッカー教室 / 都立青峰学園体育館

FC・GONAさんによるサッカー教室も4回目になりました。年に1回とはいえ回を重ねるごとに、ボールを蹴ること、追うこと何だか段々様になってきているように感じます。「継続は力なり」、メンバーをみているとすぐ実感します。もともとゆっくりゆっくりの成長で、新しいことを習得するのに時間もかかる事が多いですが、続けていればできるようになることは無限にあるんですね。GONAさんのコーチ陣はそれをよくわかっていて、褒めながらじっくり育ててくださっています🍀

今回も代表の篠田コーチ&若いコーチと一緒にいい汗をかきました。

親・ボラさん総出の戦い！

試合は親も子も白熱します。

メンバー達のオウンゴール

もずいぶん減りました(笑)

来年もまたお願いします。



こんご よてい
今後の予定

10月12日(日) DIYにTRY！

11月9日(日) 日本のお琴にふれよう♪&年賀状作成

12月21日(日) みんなでZUMBAをおどろう♪

■ スペシャル企画・土曜日企画 ■

◆10月5日(日) あずいずパーベキュー&ボラ活

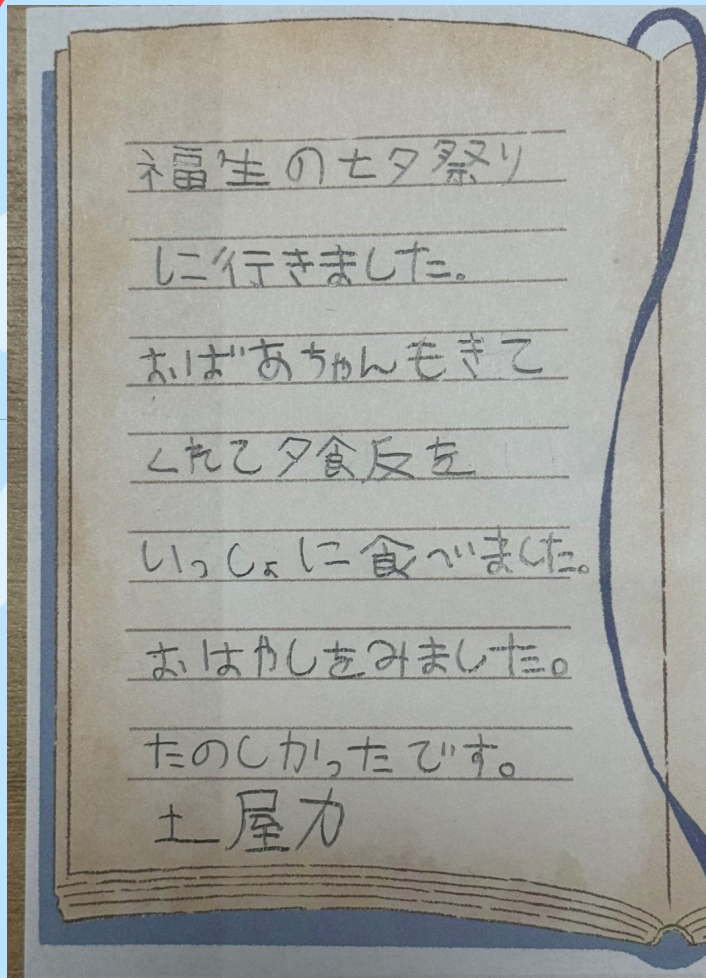
◆12月14日(日) クリスマス会inしろうたカフェ

～ありのままに～

as is Twitter



今回は 社会人のメンバー による Tweet



お囃子の音楽が大好きなんだね♪

おや

親のつぶやき

今回は 社会人男子の母 のつぶやき

息子と一緒に歩いて出かける時、歩くスピードが速く(母のスピードが遅く?)どんどん引き離されてしまいます。近頃は、時々振り返っては母の存在を確認し、時々隣まで戻ってきて、『わかってますよー』と言わんばかりに「一緒に歩く!」と言います。小さい頃から出かける時に言い続けた言葉です。

小さい頃、手を(手首を)しっかり握っていても、すり抜けて脇目も振らず猪突猛進で逃走していた息子…何度も見失って、時には何時間も探し回って、警察のお世話になったことも一度や二度ではありません。あの頃はこんな風に、母の隣に戻ってきてくれる日がくるなんて1mmも想像つかなかったけれど、変われば変わるものですね。母からだけでなく、これまで息子に関わってくれたたくさんの方からの言葉も息子の中に根付いて、今の息子があるんだなあ…と感じます。みんなに育ててもらいました。

大変だったことも沢山あったけれど、息子が育っていく中で出会った人達は本当に素敵な人ばかりで、出会いに恵まれた子だなあと、ずっと感じていました。そしてそんな出会いを母にも繋げてくれた息子に感謝です。アズイズの出会いもそのひとつで、みなさんと一緒に貴重な経験や楽しい時間を過ごせて、とても嬉しく思っています。アズイズのおかげで卒後の学校ロスも、いつの間にか乗り越えられていました(笑)これからも末永くよろしくお願いします!

おまけ
今も場所によっては意図的に母を撒こうとしますがね…そして1人になると行きたい所へ大暴走です(苦笑)アズイズ活動中にもこっそりエレベーターを見に行ってしまったこともありでしたね…(苦笑)



ペンネーム「誰かにご飯を作ってほしい母」

苦労が多いほど喜びは大きいものですね

予 告

9月28日(日)

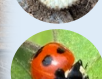
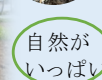
スペシャル企画 芋ほりに行きました

メンバー・H家の家庭菜園のさつまいもを収穫させていただくことになり、行ってきました。秋の雲が広がっていました。シルクスweetと紅はるかという種類です。両方合わせてかなりの量が獲れました！今年の夏は暑かったのできつと良く育ったのですね。

H君は流石に手慣れていましたが、他のメンバーは掘り出すのに四苦八苦。土がしっかりしていて意外に固い。長いツルは土中どこまでも続いていて、いくら掘ってもゴールが見えません。軍手の中の手が真っ黒になるほど頑張って掘ると、いくつものお芋が鈴なりに！

スーパーで売っている野菜はみな農家の方が丹精込めて作ったもの。育てるのも収穫するのも重労働。恵みに感謝しながら各々の家庭で、天ぷら、炊き込みご飯、煮物…と、秋の味覚を存分に堪能したことでしょう。

H君・ママさん貴重な機会を有難う。



自然がいっぱい

12月10日(水) 午前10:30～12:30
福生市輝き市民サポートセンター(福生駅4階)

『いっしょに笑う その先の可能性
～立ち上げて見えてきた今～』

上記の通り、あずいずの活動を紹介しながら、障害のある方の余暇時間について発表をします。実際に活動しているからこそ見えた沢山の有益や、逆に課題点など、彼らの「未来」に向けての内容です。ご興味のある方はぜひお立ち寄りください。

本号表紙の川口代表挨拶にもある通り、4年半の活動で感じたことはメンバー達の底力です。機会がないという理由だけで、この力を発揮できないのは勿体無いと感じます。余暇活動時間の効果と継続させる課題についてざくばらんに話しながらその先の可能性を探ります。

・お申込みは11/18～

二次元コードからメールで、
輝き市民サポートセンターまで。



問題

あずいず Quiz



おおさか・かんさいばんぱく なまえ
「大阪・関西万博のキャラクターの名前は？」

1.ミャクミャク 2.ミュクミュク 3.ミョクミョク

●前号の答え、多摩動物公園は「日野市」でした

大切な応援団



さんじょかいいん

賛助会員のみなさま

いつもご理解とご支援を有難うございます

賛助会員募集中♪

1口・3,000円・5,000円/年

- | | | | |
|---------------|---------------------------|---------|---------|
| ●一般社団法人KCC&T様 | ●株式会社 川口ブロック様 | ●田崎 純子様 | ●木澤 弘美様 |
| ●田中 千明様 | ●森田 杏奈様 | ●守屋 壮一様 | ●菅野 要子様 |
| ●青木 健 様 | ●青木 珠恵様 | ●森田 弘之様 | ●安藤 務 様 |
| ●佐々木玉恵様 | ●森田 洋子様 | ●中橋裕紀子様 | ●池海 孝俊様 |
| ●イオンスタイル日の出様 | 「幸せの黄色いレシートキャンペーン」からの物品寄贈 | | |

ご質問・入会希望・見学希望
活動予定などお気軽にどうぞ

Mail asisgo2022@gmail.com

URL <http://asisgo20222.wixsite.com/asis>



ブログ随時
更新中



団体登録

◆福生市社会教育関係団体◆福生市公民館本館登録団体◆ふっさボランティア・市民活動センター(運営委員)
◆福生市福祉センター◆福生市輝き市民サポートセンター◆都立特別支援学校活用促進事業(東京都スポーツ文化財団)

会報誌「asisニュース ～あずいずで遊ぼう～」は、まず名称をメンバーで考えました。そして題字も一文字ずつ担当して描きました。毎号、誌面に散りばめられている「絵」や、「asisTwitter」のコーナー、そして発送の際の宛名書き・投函もメンバー自身で行っています。辿々しいところは多々ありますが、活動を振り返ったり、得意なことを披露したり、そして多くの方々に活動を知ってもらいたいなど、色々な目的と想いが詰まっています。年に4回の発行です。これからもお目を通していただけると幸いです。